

広
報

な かつ え

47年 9月号

【第113号】

発行所

編集発行人

大分県・日田・中津江村

齊 藤 隆 一



ことし1年間の成果を記録する水泳大会（中津江中プールにて）

秋はかけ足で

九月にはいると、目立って日あしが短くなり、朝夕はひんやりした涼しい風が吹いてきて、秋はかけあしでやってきます。

子どもたちにとって、夏の遊び場だったプールとも、そろそろお別れの時期がおとずれたようです。

中津江村体育協会では、子ども達が日ごろきたえてきたからだ、ことし一年間の成果を記録する水泳大会を行いました。

大会出場者は、村内小中学校児童生徒の中から、選手が選ばれ、全生徒応援のもとでひらかれました。

記録は年々向上され、夏休みを終えて真っ黒に日やけた選手からは、大会新記録も続出スポーツ面はもちろん学習にも大きな期待がもてそうです。

一般の方々も大ぜい参観され、声援をいただきました。
ありがとうございました。

人口の動態

47年 9月 1日現在	
人 口	2,805人
男	1,348人
女	1,457人
世帯数	669戸
住民基本台帳から	

県民体育大会

成功させよう



合同練習中の日田郡山岳チーム

これまで何回か村の広報を通じ、みなさんにお知らせいたしました「第二五回大分県民体育大会」がいよいよ

剣道、山岳の競技に

日田郡チームが出場します

これら三つの競技の中でも剣道は、中津江村で特に盛んになっているスポーツとして知られ、村内有段者九名の中からは、村長（六段）と栃野駐在所の野中巡查長（六段）が日田郡チームとして選ばれ出場します。

場案内図のように、上津江村都留小学校に役員、補助員を含め二百五十名が集まって入山式を行ない、酒呑童子山（一一八一米）を越え中津江村に入り、酒呑童子キャンプ場で選手団は一泊します。翌二日目、朝四時起床、六時に同キャンプ場を出発、下切を径てダゴンノ、丸蔵、広瀬原ルを通り、渡神岳（

今月九・十・十一日の三日間久大ブロック（日田玖珠地区）において開かれます。

県体の会場は、日田市を中心として各競技が行なわれますが、この中津江村でも剣道、山岳、サッカー三種の競技が行なわれることになっており、村ではその会場の準備にあらわでしたが、みなさん方のご協力です。

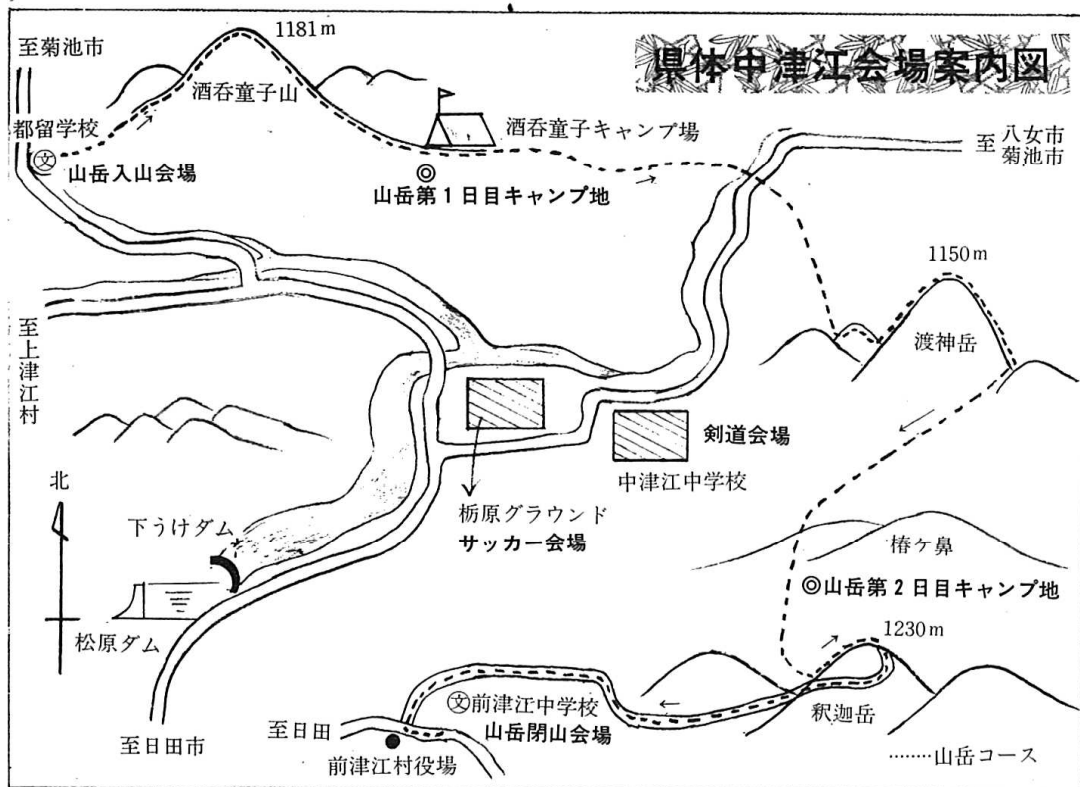
一一五〇米）頂上を征服し、前津江村に入り椿ヶ鼻で二泊目を迎えます。

三日目朝のうちに釈迦岳（一二三〇米）に登り、そこから下山し一路前津江村中学校に向い全行程を終るようになります。

カー競技は栃原グラウンドが会場となっています。

この競技には、日田郡のチームは参加しません。

せんが、テレビで見られなかった男らしい、若さあふれるばかりのサッカーがじかにみられるわけです。



第25回大分

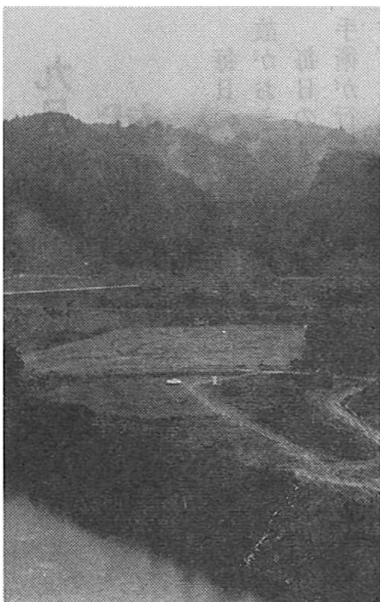
暖い心と声援で

**陸上・バドミントン
にも大勢出場します**

他の市町村で行なわれる陸上、バドミントンにも中津江村から大勢参加いたします。

陸上競技は日田市大原グラウンドで行なわれ一二名が出場、その中には以前国体出場経験がある間地の児塔民和選手（村建設課長）が陸上百メートル競技に出場、活躍が期待されています。

また県体で毎年よい成績を残してきてるバドミントンは、日田林工高校体育館が会場となっていて、あわよくば、ことしこそ優勝をとほりきっています。



サッカー会場 栃原グラウンド

各種目に出場予定の選手はそれぞれ自主的に、または合同練習にと余念なく連日がんばっているようです。

村民の方ができるだ

競技の見方について

テレビなどを見てわかっていかのかもしれないが、今回の県体中津江会場で一人でも多く観戦してもらい、知ってもらうため、中津江会場種目の競技の見方について、お、かたのところを書いてみましょう。

サッカー

サッカーは一名で一チームをつくり、ヨコ六八m、タテ一〇五mのワクの中で、二チームが一個の丸いボールを足、頭、胴体を使って（手は全く使わない）互いに相手側のゴールを攻め、ゴールに入れることを競い合うものです。

一回ボールが相手側のゴールに入れば、一

け大勢参加して観戦し、地元選手はもちろんのこと全選手にかぎりない声援を送り、みんなが県体中津江会場を成功させましょう。

点の得点になり、前半後半それぞれ三五分づつ（中で五分間休む）全部で一時間十分づつけて得点数の多い方が勝ちということになります。

剣道

剣道は日本古来のスポーツ、礼に始まり礼に終る競技で、県体では二〇、三〇、四〇、五〇才台、警察官、教員四段以下、教員五段以上から、それぞれ一名づつの七名でチーム編成、一人三本勝負で二本先取した方が勝ち、県体では四勝先取したチームが勝ちとなります。

試合時間は五分間、どちらも一本がとれな

けます。決り手は、メン、ドウ、コテ、ツキとなっています。

反則を三回すれば一本とられることになっています。

山岳

山岳の競技は早く登ったら勝ちということではありません。

まず一番には、山に登る心得が採点項目に大きな比重を持っています。

一人が二〇キログラム

の荷物を背負って山坂道を長時間、大人数で歩くものから当然団体行動がチームでできているかが問題になり、われ先にといた行動は大きな減点となります。

採点の方法としては、登山者であるマ



剣道 県体練習風景

ナーを心得いるか、チームのリーダーがしっかりした指示をしているか、チームワークが良いか悪いか、服装は山登りに適したもので整ったものか、登山計画の良い悪い、テントの張り方、装備品が揃っているか、体力はあるかないか、また気象について、その日夜十時頃のラジオ放送気象予報を聞きとって天気図を作成、提出させるなどの項目で採点することになっています。

九月八日に役場で 献血にご協力ください

毎日のように交通事故
故がおきています。
毎日のように大きい
手術が行なわれていま
す。

家族や知人が、病氣
やケガで輸血が必要な
とき、昔はまず患者と
同じ血液型の人が枕元
にかけつけ輸血をする
いわゆる「枕元輸血」
でした。

この方法は緊急の場
合には間
に合わな
かったり、
必要な検
査が行な
われず輸
血される
ことがあ
り安全な
よい血液
とはいえ
ません。

現在で
は特殊な
疾病以外

はすべて献血による保
存血液を使用していま
す。

ふだん健康なとき献
血しておき、必要な場
合に献血帳を病院へ提
示しますと、血液セン
ターから必要量の血液
を優先的にもらえます。

採血にあたっては必
らず医師が診断を行な
って、じゅうぶん注意
しておりますから安全

です。

献血する場合には次
の条件が必要です。

① 年令十六才から六
四才まで。
② 体重男四五kg以上
女四〇kg以上
③ 循環器系疾患（心
臓病、腎臓病等）、血
液疾患、その他の疾病
にか、つていないこと
④ 血圧は最高血圧が
百以上であること
⑤ 体温、その他健康
状態がよいこと
となつています。

日時 九月八日
午後一時～三時
場所、中津江村役場
右の日に支障のない
方は、是非献血にご協
力くださいますようお
願ひします

さる八月十七日中津
江村茶業協会が発足い
たしました。

村内の茶栽培者、加
工および販売業者が一
致協力して、本村特産
の津江茶の振興をはか
ることを目的として設
立いたしました。

こんごはこの協会の
もとに、茶栽培技術の
研修、販売ルートの開
張、先進地視察などの
事業をおこないます。

この協会の規約、加
入申し込みなどについ

茶業協会が発足

販売ルートの拡張など

理事 川野信男、武
原保、松野中、井上照
通、鷹野茂樹、永瀬勇
雄、永瀬源似、長谷部
忠夫、森脇茂、牛島寿
太郎。

監事 齋藤真二郎、
小倉 太助

四寸耳口

母子年金の支 以上であること。
給は次の条件を ①死亡日の前月ま
満たしている場 で三年間保険料を納
合に該当します。 めているか、免除期
①夫が死亡し 間で満たされている
たこと。
②妻が被保険 ③死亡日の前日ま
者であつて、夫 での保険料一ケ年が
の死亡日に定められた 納付済みであること
保険料を納めているこ 以上の条件が満た
と。
③妻が死亡した されていれば、資産
夫と同一生計だつ なく母子年金は
たこと。
④夫の死亡時、 受けられ、さら
十八才未満の子が に死亡した夫が、
あるかまたわ廢疾 三年以上保険料
の場合二十才未満 を納めていれば、
であること 死亡一時金を同
時 支給される年
また保険料を納 金は最低一人の
めていることの要 子供がいること
件は、次のどれか が必要であり、この
一つに該当すればよい 場合の年金額は十万
のです。 百二十円で、子供一
①夫の死亡する前月 人ますごとに五千二
までに保険料を十五年 百八十円加算されま
以上納めていること す。
②死亡日の前日まで したがって子供二
に保険料を五年以上納 人の場合には、年額
めていて、その期間が 十万五千六百円の支
被保険者であつた期間 給額となります。
から免除の期間を差し 福祉課

母子年金

引いた期間の三分の二

感想 郡PTA指導者 研修会に出席して

小園 川原 勤

去る七月十二日、本村で始めて日都郡PTA指導者研修会が開かれ、郡下の先生方、父兄側から学級副委員長以上の役員の方たちが集まり、盛會裡に終りました。

学級活動等においてこうした根本的なことを、現時点で論じなければならぬことに大変問題があると思いません。

第一、もの、考え方には、昔から日本人は島国根性がはなはだしいといわれ、一般の朝日新聞には、民主主義は日本人にあわぬいのではないかとさえ書かれてあります。

民主主義と利己主義は紙一重というように、民主主義という「個人は平等であり、かつ自由を束縛されない権利がある」ということをともすると利己主義になりがちです。

PTAの会合に父兄の出席が少いのもこの部類にいるのではないのでしょうか。

中学校から高校進学率は本村でも七〇八割となつて居る今日、子供を中学に入学させた後、あとは先生まかせいざ入試の時期になつて「うちの子の成績は？」、「うちの子は県立高校に入りたい」などとおし寄せる。

うちの子供が良ければそれでいい、考え方、これでは父兄としての責任は果しえないでしょう。

事後の講評も大変よく、また本村の教育面社会面に幾分なりと新風をまき起したことは意義深いものがあつたと思ひます。

私達の子供は、生まれた時から高校、大学の入試があるのは当然ですから、個々の父兄がその時その時で与えられた責任を十二分に果し、す、んで学校側と協力し合つていけばいままさらこんな問題を論じなくてもよいものと思ひます。

第二に生活設計のあり方、このことは私の経験したこと、自分の行動計画をじゅうぶんふまえて年間計画を立て実行していくならば、月に一日や半日子

供のために費やす位のこととは不可能ではないと思ひます。

ある人が「私はガツコンこつだんぢやねえー、今世の中ぢや、一にも二にもゼニぢやきゼニ取らにやドウシユン、コウシユンならん」といったことがあるが、はたして、それだけ子供を犠牲にしてまで金をとらねばならないだろうか。

昔からのものの考え方は、十人十色といわれしてきたが、今の社会では、その色々の考え方をどこかにまとめていかねばならない傾向になつてきています。

ここに問題があるのではないかと思ひます。また財産より子供を軽視してはいないか、そこ、こ、にある十本二十本の杉の木は暇さえあれば根ざえに行く。この気持も確に大事なこと、思ひますが、よく「千の歳より子が宝」といわれるように子供の手入も父兄の責任上か、してはならないことだと思ひます。

「学級活動のあり方」ということで分科会をもち討論されましたが各分科会共通の問題点となつたことは「どうすれば父兄の出席がよくなるか」ということにしぼられたようです。

親ならばうちの子に限つてと思ひます。こう思う時、たえず親子の対話、父兄同志また社会人同志の対話を通じ、人間形成のため先生方と一致協力して、よりよき人間教育ができるよう努力することが大切なことではないでしょうか。

この度の指導者研修会に、皆様方の賢明なご一考をお願いします。

吹きとんでしまふことを、うちの子がするとなつて思ひます。親ならばうちの子に限つてと思ひます。こう思う時、たえず親子の対話、父兄同志また社会人同志の対話を通じ、人間形成のため先生方と一致協力して、よりよき人間教育ができるよう努力することが大切なことではないでしょうか。



研修会会場で
全体会議風景

秋の全国交通安全運動

期 間 9月22日から 10日間
10月1日まで

スローガン 「みんなで子どもと老人を交通事故から守ろう」

重点目標 1、歩行者とくに子どもと老人の事故防止

口、無謀運転の追放
今度の運動の重点施策としてはスクールゾーンの定着化があげられています
学校の近くでは特にみなさん方のご協力をお願いします。



食欲の秋です

体のコンディションを整えましょう

暑かった八月をすぎ、九月に入りますと、朝夕はめっきり涼しくなり、夏の間の食欲不振、夏の間の食欲不振

整えましょう

や、睡眠不足も解消でき、睡眠不足も解消できる気候となります。

俗に「夏の疲れがでる」といわれています

私たちの一日の生活の中で、必ず毎日税金をかけているものがいくつかわり、夏の間食欲不振

朝起きて、一寸一ぶくのたばこも、その中の一つです。

これを「たばこ消費税」と言います。

税のコーナー

たばこは無益有害といわれるほど健康によいものではありません。女と男、やめた

円載きました。この税は値段に関係なく、一本に約一円六十銭（二十本入りで約二三元）の税金を吸っています。

この内県に四二銭、村に七四銭もいらいます。村内の店で売られた分が村の分け前ですから、日田で買えば日田市の収入となります。

そこです。たばこは村内の店で、女は日田市でという事を、くれぐれもお忘れにならないように。

でもそのおかげで村は四六年度に約三百五十九万

が、日中と朝晩の気温の差が広がって、かえって疲れはかえって疲れはおもてにあらわれます。

朝夕の涼風が、ハダに心地よく感じると、つい生気がよみがえつたように感じ、夏バテも回復したような気になつてしまふもの

が、逆にこの涼しさが一つのストレスになつて、夏バテを一層ひどいものにした

とが少くありません。このごろになつてもなお疲労感がぬけきらなかつたり、食事がおいしくなかつたり、体重がめつきりへつて、夏マケが続いている人

は、体のどこかに故障がおきています。疑いがある医師の診察をうけることをおすすめします。

昔から「季節の変わりめ」は体に注意するよ

うにといわれていますが、ことに夏から秋への移りかわりには用心

することが大切です。からだの調子がおかしいときは、早めに検診をうけること、きわめて常識的ですが、これが現代人の健康に対する一つのチエともいえましよう。

食品の管理にも真夏と同じように注意してください。

食中毒も夏の間に胃腸が弱っているところへもつてきて、涼風が

たちはじめると、食物の管理もついでに、その上涼しさのため食欲も出てくると

いったことが重なって秋口に一番多く発生しています。

一年中からのからだのコンディションを整えるのも秋といえましよう。

〔局だより〕

「ニュークローバー保険」の誕生

9月1日から皆さんの要望にこたえて、高い保障をする「ニュークローバー保険」ができました。

この新しい保険の内容は次のとおりですが、危険がいっぱいの世の中、ぜひご利用下さい。

7倍保障のニュークローバー保険のしくみ
満期保険100万円の契約に加入した場合
(加入年齢は18才から45才まで)

- 普通死亡……………満期保険の3倍300万円の保障
- 倍額支払該当……………満期保険相当の100万円を加え、400万円の保障
- 傷害特約を付加……………満期保険金の7倍、700万円で災害死した……………保険金を支払う。

「大型保障時代くる

簡易保険最高加入額が300万円に引上

これから簡易保険の最高加入金額が300万円に引上げられました。最高保障額が900万円、1000万円保障時代に接近、今日の国民生活水準に見合った保障ができるようになったわけです。

（お知らせ）

子宮ガンの

検診が行なわれます

子宮ガンの検診日は

九月七日です。

九時から十時三十分

まで受付で、午前中

には終了です。

ガンのうち子宮ガン

は、早期のうち、容易

にみつけることができ、

治しやすいたが、一つ

です。

子宮ガンはだいたい

三五才位から多くなり

ます。

特に、次のような症状の方はこの検査をう

けましよう。

1、メンス以外の出血

があった。

2、出血以外のおりも

のあった。

3、メンスに異常があった。

4、下腹部の不快感や

痛みがあった。